



IPO3期前で押さえない！

AI・プラットフォーム・SaaS関連ビジネスの

ソフトウェア会計

WEBセミナー

9.19 THU.

15:00-16:30

AI実装支援、AIプロダクトの提供、プラットフォーム提供サービス、SaaSソフトウェアサービスなど、AIや自社開発プラットフォームビジネスのIPOが活況です。

このような新しいビジネスモデルにおいて、収益を生み出すサービスやプロダクトを開発するコストは会計上は費用にすべきか、それとも無形の財産にすべきか、判断に困る企業が少なくありません。しかしこの判断を間違えると、IPO前に利益の減額や追徴課税などの可能性も…

本セミナーでは、AIやプラットフォーム型ビジネスの新規上場企業の開示例を参照し、会計基準が求める本質を理解するとともに、不正事例から見える資産計上の基準も探ります。



開発コストは
費用or無形資産？

プライム企業が実例を解説！



ソフトウェア会計を適用した
IPO企業の財務諸表は？



クラウドERP開発・オロ
経理グループ長
西山 大樹氏



ソフトウェア会計を適用した
上場企業の実例は？

朝日税理士法人
パートナー 公認会計士・税理士
松山 浩也氏

ENTRY

※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/240919>



お申込み ※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/240919>



IPO3期前で押さえない！

AI・プラットフォーム・
SaaS関連ビジネスのソフトウェア会計

朝日税理士法人
松山 浩也氏

1. ソフトウェアの会計基準の概要
2. IPO企業（AI事業、プラットフォーム事業等）の目論見書に基づいてN-1期、N-2期の財務諸表を読み解く
3. ソフトウェアの不正事例から見える資産計上の基準
4. 改めてソフトウェアの会計基準を読む

上場×SaaSベンダーに求められる
ソフトウェア会計の実例

株式会社オロ
西山 大樹氏

「上場企業に求められるソフトウェア会計」の具体例として、「東証上場企業でクラウドERPを開発提供する株式会社オロ」における、ソフトウェア会計処理の実例を経理グループ長が解説します。

1. オロにおけるソフトウェアの「市場販売目的・受注制作・自社利用」の分類
2. 「研究開発費と資産計上」の分類
3. 「ZAC」による「ソフトウェア会計」処理の実現事例

Q&A

ご参加の方のご質問にお答えいたします。ご質問はお申し込み時のアンケートまたはZoomのQ&Aよりお願いいたします。
※内容やお時間の都合により、すべてのご質問にお答えできない可能性があります。ご了承ください。

朝日税理士法人 パートナー/公認会計士・税理士
松山 浩也氏

大手監査法人に勤務後、当法人へ転職。現在はIPO準備会社の税務顧問を中心に、資本政策、株価算定、内部統制構築等のコンサル業務も手掛ける。

著書：「業種別収益認識基準の適用実務」（中央経済社）
「IPO実務検定試験-公式テキスト-」（中央経済社）共著



株式会社オロ コーポレート本部 経理グループ長
西山 大樹氏

2008年に株式会社オロに入社。クラウドERP「ZAC」の導入支援担当を経て、2011年以降、一貫して経理業務に従事。2017年東証マザーズ上場の際は、経理業務・監査対応と平行し、上場準備対応を牽引。現在は本社・子会社から構成される経理グループのグループ長を担う。



IPO3期前で押さえない！ AI・プラットフォーム・SaaS関連ビジネスのソフトウェア会計

日時	2024年9月19日（木） 15:00～16:30（開演15分前よりアクセス可） ※ZoomにてLIVEで配信します。
定員	500名
対象	AIビジネス、プラットフォームビジネス、SaaSソフトウェア開発ビジネス等のIPO準備企業のCFO、管理部長、経理部長 等
共催	朝日税理士法人／株式会社オロ／宝印刷株式会社／三菱UFJ信託銀行株式会社／株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO／株式会社オービックビジネスコンサルタント
お問い合わせ	株式会社オービックビジネスコンサルタント 担当：坂本／本澤 mail：obc-as@obc.co.jp

※ 講師・共催企業と同業の方、個人の方はお申込みをお断りいたします。
※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性があります。

オロの管理会計を支える
クラウドERP ZAC

詳しく見る >